

求職者の皆様へ


12月期生(6か月の職業訓練コース)募集案内

金属加工科 受講生募集

団体及び企業の経営者様・教育担当者様等へ

能力開発セミナー【10/20~11/15開講】受講者募集

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部
 福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター
 (愛称: ポリテクセンターいわき)
 〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1
 Tel. 0246-26-1231
 Fax. 0246-26-1237



金属加工科 募集概要

- TIG溶接、炭酸ガスアーク溶接、被覆アーク溶接、ガス溶接などの溶接作業について、基礎から現場で用いられている専門的な技術・知識を習得します。
- 製図、CAD、NCタレットパンチプレスなどを中心に、金属製品の設計から加工・組立・検査までの「ものづくり」に関する一連の技能・技術を習得します。
- JIS溶接技能者評価試験(TIG、炭酸ガス、被覆アーク溶接)の基本級及び専門級程度の技能習得を目指します。

- ◆募集期間: 10月10日(木)~11月11日(月)
- ◆選考日: 11月15日(金) ◆合否発表: 11月20日(水)
- ◆訓練期間: 12月3日(火)~5月29日(金) (6か月間)
- ◆定員: 15名 ◆訓練時間: 9時15分~15時50分
- ◆受講料: 受講料は無料ですが、テキスト代等として15,000円程度が必要です。作業服・安全靴等を準備していただきます。
- ◆訓練内容: ①工作基本作業 ②被覆アーク溶接作業 ③機械板金プレス作業 ④炭酸ガスアーク溶接作業 ⑤板金展開・精密機械板金 ⑥TIG溶接作業



- 取得可能な資格: ①ガス溶接技能講習修了証 ②アーク溶接特別教育修了証 ③自由研削といし取替えに係る特別教育修了証 ④動力プレス金型の取扱いに係る特別教育修了証
- 受験資格: JIS溶接技能者評価試験受験資格

◆訓練方法: システムユニット訓練方式で行います。
 ※詳しくはパンフレットをご覧ください。施設見学会に参加してください。

受講対象者・応募方法

- ◆最寄りのハローワークに職業訓練の相談を申し出てください。
- ◆受講対象者は技術・技能を身につけて再就職を希望される方で、ハローワークの「受講指示」又は「受講推薦」を受けられる方。
- ◆不明な点はお気軽にお問い合わせください。

施設見学会・体験学習に是非ご参加ください

- ◆原則として毎週水曜日に開催をしています。
- ◆定期的開催日で都合が悪い方は個別に実施させていただきますのでお気軽にお問い合わせください。

施設見学会 参加者の感想 (例)

- 説明、実演、学習風景を見ることで、科の選択の参考になった。
- 実際に訓練を受けている方の説明を聞いて、とても参考になりました。
- 受講者がものづくりを体験し、感想を述べられているのが良かった。
- 施設見学会をして、不明だった授業内容が理解できた。
- 頭で考えていたことと、見学や体験をして、ギャップが埋められました。
- 授業内容・資格取得・就職状況など、説明を聞き明確になった。

体験学習

AR溶接シミュレータ (バーチャル的に溶接を仮想体験できるもの)を使った溶接体験を行っています。施設見学会の体験学習に参加してください。



<写真提供: (株)旭エレクトロニクス>

Topics 1 いろいろな職業経験者が受講しています!

「金属加工科」受講生は、技術派遣、製造業、建設業、飲食業、電気工事業、製缶業、IT業、介護業、運送業 など多様な業種の職業経験者が受講しています。

Topics 2 受講の目的は!

受講生ごとに目的は異なります(以下の事例参照)が、訓練期間を充実したものにするため、受講の目的を明確にして技術や知識を習得し就職をめざすために受講しています。

「金属加工科」受講者の志望目的(例)

- 溶接などの技術的資格を取得して関連する仕事に就きたい。
- 金属プレス加工や溶接経験がないので技能を身につけて再就職に結びつけたい。
- 溶接技術に興味があり、専門的な技能を身につけて再就職をしたい。
- 施設見学会で体験し興味を持ち、基礎から学んで就職に結びつけたい。
- 施設見学会で設備の状況や講師の指導をみて受講を希望しました。
- 大学で電子機械工学を学び実務経験はありますが、仕事で使える技術・技能につけ、手に職をつけて社会に貢献したい。
- ものづくりが好きで、長く就業できる溶接技術を学び再就職したい。
- 溶接の資格とCADの操作技術を学び就職に役立てたい。など

Topics 3 就職先は!

多数の企業が技術・技能を有し即戦力となる人材を求めています。同科修了生の主な採用企業は以下のとおりです。平成30年度の全科の就職率は87%、同科の就職率は90%でした。

就職可能分野

構造物鉄鋼業、産業用機械製造業、製缶業、機械部品製造業、板金・プレス業など

【参考】平成29・30年度金属加工科修了生の主な採用企業様

福本鐵工(株)臨海工場、(株)小島製作所、(株)齋組工業、大伸工業(有)、(株)タクシン、八州エンジニアリング、(株)茨城技研、(株)永山製作所、会川鉄工(株)、(株)双葉製作所、(株)いわき精機、(株)高砂鉄工所磯原工場、JX金属ファウンドリー(株)、東立テクノ(株)、(株)関根鉄工所、タオ・エンジニアリング(株)、合資会社中山機械店 など

能力開発セミナー【10/20~11/15開講】コースのご案内

- ◆詳細はホームページ又は能力開発セミナーコースガイドをご覧ください。
- ◆申込はホームページから用紙を印刷しFAXをお願いします。
- ◆ご不明な点は、お気軽にお電話でお問合せください。


機械保全実践技術(事例・解決編)

【10/23(水)・10/24(木)・10/25(金)】

機械加工における機械要素、油圧・空圧、金属・非金属材料について、設備の診断や予防保全をめざして、異常状態の種類やそのメカニズムを理解し、それらの異常に対する評価・解析及び実践的な対処方法を習得します。

◆講師: 高度ポリテクセンター 三上 貴正 ◆受講料: 12,500円
 ◆定員: 10名 ◆対象者: 機械及び生産設備の保全に従事する方
 ◆使用機器: 測定器、転がり軸受、歯車、潤滑油

申込が定員に達しました

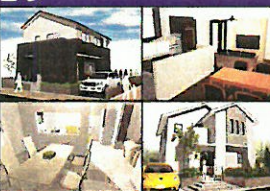


実践建築設計のプレゼンテーション

【10/26(土)・10/27(日)】

設計及び設計図書作成の高付加価値化をめざして、施主に対する提案を可視化する3次元の設計手法、各種建築図面・パースの活用技術について習得します。

◆受講料: 8,500円 ◆定員: 10名
 ◆対象者: 建築業に従事または従事しようとする方
 ◆使用機器: パソコン一式、3DマイホームデザイナーPRO7ほか




設計ツールによるモデリング技術

【11/11(月)・11/12(火)・11/13(水)】

製品設計業務における機械設計の効率化をめざして、ソリッドモデルを中心に3次元CADを設計ツールとして効果的に活用した設計プロセスと、PDQと量産までの後工程を意識した高品質なCADデータ作成方法を習得します。

◆受講料: 11,000円 ◆定員: 10名
 ◆対象者: 製品全体の設計・開発業務に従事する方
 ◆使用機器: 3次元CAD(SolidWorks2017)




NEW 低圧電気設備の保守点検技術

【11/13(水)・11/14(木)】

電気設備保全/電力変換設備保全の現場力強化をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた低圧電気設備の点検実習を通じて、省エネルギー機器を含めた実践的な点検実務及び電気工作物を維持・運用するための技能・技術を習得します。

◆受講料: 9,500円 ◆定員: 10名
 ◆対象者: 電気設備の点検管理業務や施工に従事する方
 ◆使用機器: 配電盤、分電盤、制御盤、検電器、回路計、クランプ式電流計、クランプ式漏れ電流計、絶縁抵抗計、接地抵抗計、照度計、検相計、回転計、電力計、放射温度計、オシロスコープ など




NEW 光伝送路構築技術(光ファイバ施工の知識と術の習得)

【11/14(木)・11/15(金)】

光ファイバ通信のしくみから光ファイバ施工に必要な知識、光ファイバケーブルの接続及び接続箱等への余長処理、施工後の測定・評価方法などを実習を通じて習得します。

◆講師: ポリテクカレッジ千葉 若林 革(予定) ◆受講料: 15,500円
 ◆定員: 10名 ◆対象者: 光ファイバ施工に従事する方
 ◆使用機器: 光ファイバ接続器、OTDR、光ロススタ、光接続箱 など



団体及び企業の経営者様・教育担当者様等へ

後期/2019公募型

生産性向上支援訓練

IT活用力セミナー

受講者募集

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支部
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター
(愛称: ポリテクセンターいわき)

生産性向上人材育成支援センター

〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1
Tel. 0246-26-1231
Fax. 0246-26-1237
<http://www3.jeed.or.jp/iwaki/poly/>

生産性向上支援訓練・IT活用力セミナーの最新情報・申込方法は、ポリテクセンターいわきのホームページ(お知らせ欄)をご覧ください。お電話等でお問合せください。

申込方法

- ① ホームページのお知らせ欄から申込書を印刷し、記入の上、FAX(ポリテクセンター福島あて)でお申し込みください。
- ② 実施日の1週間前が申込締切日です。ご希望の際は早めに手続きをお願いします。申込者多数の場合は先着順となります。

受講対象者

- ① 団体・企業(事業主)からの指示により知識を習得する社員の方です。
- ② 個人の申込・受講はできません。
- ③ 訓練を実施する機関の関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。

11月22・25・27日(午後1時~5時)開催 コースNo 19-07-12-043-004 (生産性向上支援訓練)

組織力強化のための管理

会場: ポリテクセンターいわき
受講料: 5,000円(税抜) | 申込期限: 11月15日(金)

【コースのねらい】 組織における管理者の役割や、組織力の強化のための具体的な手法を理解し、組織目標の達成に向けた強い組織の構築手法を習得する。

人材育成上の課題・目標

- ・「組織力」がどういうものかわからない
- ・何を管理したら、組織は強くなるのだろうか
- ・部下の強みをもっと引き出したい
- ・管理者としての役割を正しく理解したい
- ・強い組織の特徴は何か

課題解決・目標達成を目指して

- ・組織力を構成する要因を理解する(目標設定、教育、PDCAの仕組み、多様性、組織の成長、ナレッジ・成功体験の蓄積)
- ・強い組織になるための要因を理解する(モチベーション、コミュニケーション、相互扶助、組織的な教育)
- ・管理者の役割と果たすべき責任を明確化する
- ・リーダーシップとフォロワーシップの違いを理解する
- ・的確な情報伝達の重要性を理解する

◆日時 令和元年11月22日(金)・25日(月)・27日(水) *各日午後1時~午後5時(各日4時間 計12時間)
◆定員 20名 *応募者が10名以下のときは開催を中止する場合があります。
*応募者多数の場合は先着順とします。

◆会場 ポリテクセンターいわき 本館多目的ホール

◆講師 株式会社インソース 長澤 敦志

- ◆内容
- 1 目標達成における管理者の役割
 - ① 管理職に求められる役割
 - ② チームにおける管理者の役割(チーム活動を考える)
 - ③ チームベクトルを定める(目標設定)
 - ④ チーム活動における道筋を描く(計画策定)
 - ⑤ チーム活動の現在地を示す(進捗管理)
 - 2 組織力の強化
 - ① メンバーの強みを活かす(適材適所)
 - ② 人材育成とモチベーション管理
 - ③ チームワークを機能させる(コミュニケーション)
 - 3 まとめ

生産性向上支援訓練(リーダー育成コース)

1月31日(金)開催 コースNo 19-07-12-061-013 (生産性向上支援訓練)

職場のリーダーに求められる統率力の向上

会場: ポリテクセンターいわき
受講料: 3,000円(税抜) | 申込期限: 1月24日(金)

【コースのねらい】 職場の生産性を向上するために必要となる各種経営組織や形態に対応できる管理機能や職位に応じた組織を統率するための能力を理解し、職場のチームワークを牽引できる能力を習得する。

人材育成上の課題・目標

- ・「リーダーの能力」がどういうものかわからない
- ・何を管理したら、組織は強くなるのだろうか
- ・部下の強みをもっと引き出したい
- ・管理者としての役割を正しく理解したい
- ・強い組織の特徴は何か

課題解決・目標達成を目指して

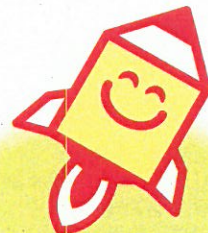
- ・統率力を構成する要因を理解する
- ・統率力を向上するための要因を理解する
- ・管理者の役割と果たすべき責任を明確化する
- ・リーダーシップとフォロワーシップの違いを理解する
- ・的確な情報伝達の重要性を理解する

◆日時 令和2年1月31日(金) 9時~16時(6時間)
◆定員 20名 *応募者が10名以下のときは開催を中止する場合があります。
*応募者多数の場合は先着順とします。

◆会場 ポリテクセンターいわき 本館多目的ホール

◆講師 学校法人産業能率大学 内藤 英俊

- ◆内容 <主な内容(予定)>
- 1 組織の管理
 - 2 職場の生産性と統率力
 - 3 職場の情報伝達 など



12月13日(金)開催 コースNo K19-07-12-A04-012 (IT活用力セミナー)

RPAによる業務の自動化

会場: ポリテクセンターいわき
受講料: 3,000円(税抜) | 申込期限: 12月6日(金)

RPA(Robotic Process Automation)は、バックオフィスの業務を代行するソフトウェアで、PCのアプリケーションの操作やシステム画面を識別して、人間と同じように作業ができるロボットです。RPAの仕組み、業務の見える化・事務処理の自動化などの導入方法や導入手順、導入効果などについて理解を深めていただきます。

【習得目標】 RPAの概要を理解し、RPAを活用することで業務を自動化し、業務効率を向上できることを理解する。

◆日時 令和元年12月13日(金) 9時~16時(6時間)
◆定員 15名 *応募者が10名以下のときは開催を中止する場合があります。
*応募者多数の場合は先着順とします。

◆会場 ポリテクセンターいわき 本館多目的ホール

◆講師 学校法人産業能率大学 総合研究所 安藤 準(あんど うし)

- ◆内容
- 1 RPAの概要
 - ① RPAとは
 - ② RPAを活用した業務改善
 - ③ 自社での導入の検討
 - 2 RPAの導入事例
 - ① PC業務自動化に向いている業務とRPAの活用事例
 - ② 導入までの流れと留意点

1月17日(金)開催 コースNo K19-07-12-C04-024 (IT活用力セミナー)

インシデントと情報セキュリティの必要性

会場: ポリテクセンターいわき
受講料: 2,000円(税抜) | 申込期限: 1月10日(金)

2029年人工知能スカイネットが指揮する機械軍と戦う「ターミネーター」や、人工知能と科学者を描いた「トランセンデンス」などのSF映画を想起させるような、人工知能ではないがハッカーなど悪意を持った人によるサイバー攻撃とネット被害のニュースは常態化し、企業・警察・防衛関係でもセキュリティ対策を急いでいる。本内容は、インシデント(重大事故につながる恐れがあった事例など)とセキュリティ対策について理解を深めていただきます。

【習得目標】 実際のインシデント事例を参考に情報セキュリティの考え方を理解する。

◆日時 令和2年1月17日(金) 9時~16時(6時間)
◆定員 15名 *応募者が10名以下のときは開催を中止する場合があります。
*応募者多数の場合は先着順とします。

◆会場 ポリテクセンターいわき 本館多目的ホール

◆講師 エヌケー・テック株式会社 安齋 健一

- ◆内容
- 1 脅威とインシデント[事例紹介を含む]
 - ① 身近な脅威
 - ② 標的型攻撃
 - ③ 不正アクセス
 - 2 利用者のセキュリティ対策
 - ① セキュリティ対策の基本
 - ② 予防する[演習あり]
 - ③ パスワード管理[演習あり]
 - ④ データの暗号化

IT活用力セミナー